



自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考えることができるかどうかをみる。

H29 A 2 二

自校採点結果による正答率) 41.3 (%)

山村さんへの手紙

緑が美しい季節になりました。先日は、……………

昔のくらしのよいところや大変なところを知ることができ、もつと調べてみたくなりました。これからいろいろなことをわたしたちに教えてください。

ア

ウ

イ

二 松本さんは、手紙の後付け(手紙の最後に付ける内容)を書きつとしています。山村さんへの手紙の【ア】【イ】【ウ】の中に入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 ア 自分の名前 イ 日付 ウ 相手の名前
- 2 ア 日付 イ 相手の名前 ウ 自分の名前
- 3 ア 相手の名前 イ 日付 ウ 自分の名前
- 4 ア 日付 イ 自分の名前 ウ 相手の名前

出題の趣旨

手紙の構成を理解し、後付けを書くことができるかどうかをみる。

予想される誤答例

- 1
- 2
- 3

誤答の原因

手紙の構成に基づき、後付けにおける位置関係といたった手紙の基本的な形式が理解できていない。

指導のポイント

縦書きの手紙の場合、署名と宛て名の位置関係を押さえることにとどまらず、宛て名を最終行の上の位置に書くことで相手への敬意を示すことにつながるなど、手紙の形式がもつ意味について指導することが大切である。

総合的な学習の時間や実生活の中で、意図的に礼状などの手紙を書く機会を設けるなどして、計画的にくり返し指導することが重要です。

過去の類似問題

平成二十四年度 全国学力・学習状況調査 B 1 三

易しい文語調の短歌や俳句について、情景を思い浮かべたり、リズムを感じ取りながら音読や暗唱ができるかどうかをみる。

H29 A 4 二

自校採点結果による正答率) 57.2 (%)

- 4 中西さんのグループでは、月の様子を読んだ俳句を調べ、その中から選んだ好きな俳句について、学級で紹介しようとしています。次は、選んだ俳句についてまとめた「俳句カード」と好きな俳句を紹介するための「話し合いの様子」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましよう。

【俳句カード】

ア 雪とけてくりくりしたる月夜かな 小林一茶

【調べた内容】

季節：雪とけて 季節：春

この俳句は、「寒い冬が終わり、雪がとけ、春が来た。月もきれいで明るくかがやく夜だなあ。」とよんでいるそうです。

イ ひやひやと月も白しや秋の風 上島鬼貫

【調べた内容】

季節：秋の風 季節：秋

この俳句は、「秋のこちよい風がふく中では、月の色もひんやりと白っぽいなあ。」とよんでいるそうです。

【話し合いの様子】

北田 アの句は、「くりくりしたる」の「くりくり」がおもしろいね。声に出して読んでみるよ。(音読)

中西 リズムよく読んで、読むのが楽しくなるね。「くりくり」というのは、月の(A)を表しているのかな。春になったのがうれしいのかもしれない。

本間 イの句の「ひやひや」も「くりくり」と似ているね。どちらも声を出して読んで紹介すると、俳句のよさがもっと伝わりそうだよ。(音読)

「ひやひやと」を声に出して読むと、ひんやりした感じがますます伝わってくるような気がした。「白」という月の色も、なんだかひんやりとした感じがするね。

青木 そうか。ふいてくる風からも、見ている月からも、ひんやりした秋を感じているんだね。

中西 作者の伝えたかったことって、今、青木さんが言ったことなのかもしれないね。このこともみんなに紹介しよう。

二 中西さんのグループでは、話し合いを通して、自分たちが見つけた俳句のよさについても紹介しようとしています。紹介しようとしている内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 言葉のひびきや作者の季節を感じる心
- 2 それぞれの作者の生き方や考え方
- 3 月の形が変化する様子や構成の工夫
- 4 季節の使い方や季語から想像したこと

出題の趣旨

俳句の情景を捉えることができるかどうかをみる。

予想される誤答例

- 2
- 3
- 4

誤答の原因

話し合いの様子の内容に沿って、どのような観点で俳句を紹介しようとしているのかを捉えることができていない。

指導のポイント

小学校段階では、指導のねらいに応じて複数の俳句を比べ、俳句の特徴に気付くことができるようにするなど、言葉のもつ豊かさや多様性を感じるということができるようになることが重要です。

過去の類似問題

平成二十五年年度 全国学力・学習状況調査 A 6 アイ